

# 大切なまち、 守りたい人がいます



消防団をご存知ですか？  
名前は聞いたことあるけど、詳しい活動内容はわからないという方が多いのではないのでしょうか。私たちが安全で安心して暮らすために、多くの方々が消防団員として活躍しており、非常に重要な役割を担っています。

今月号では、消防団員や消防士に登場してもらい、消防団について教えてもらいましょう。

## 安全で安心して暮らすために

市は現在、防災対策として災害対応の強化や防災訓練等の実施、災害時用備蓄品等の整備をはじめ、FM放送を活用した緊急告知FMラジオ（詳しくは6ページをご覧ください）の普及促進など、市民の皆さんの安全・安心の確保に積極的に取り組んでいます。

しかし、市民の皆さんが安全で安心して暮らしていくためには、警察や消防などの人員と体制には限界があるため、行政だけでなく、地域の皆さんの力が重要です。地域の皆さんが自主的に防災のためにできることのひとつに消防団活動があります。

消防団は、地域の皆さんで組織し、地域における消防防災のリーダーとして活躍しています。

地域の皆さんの安全を守るために、消防団について、今一度考えてみましょう。

## 消防団とは

消防団は、公共機関としての位置付けから消防組織法に基づき設置され、必要な際に災害対応にあたる消防機関です。団員はそれぞれ仕事をしながら、地域の皆さんの安全・安心を守っています。

## 教えて！消防団のこと



岩見沢地区消防事務組合 消防本部  
警防課 消防団係 田村 消防士長  
平成 15 年に念願の消防士に  
平成 26 年 4 月から消防団に関する業務を担当しています

岩見沢消防団 女性分団  
分団長 風間 さん  
平成 11 年に入団  
仕事をしながら、初代女性分団長として活躍しています

### 消防団って何をするの？

火災予防PRのため、各家庭を訪問するなど、啓発活動をしています。

災害時には地域に密着している消防団員が初期活動しています。

### 消防署とどう違うの？

消防署は消防職員が業務に専念しますが、消防団員はそれぞれ仕事をしながら災害時等に活動します。

消防団員は、それぞれ仕事を持っているので、自宅や職場から現場に駆けつける事になるんです。

### 誰でも入れるの？

市内に居住または勤務している18歳から57歳の健康な方であれば、性別問わず、どなたでも入れます。

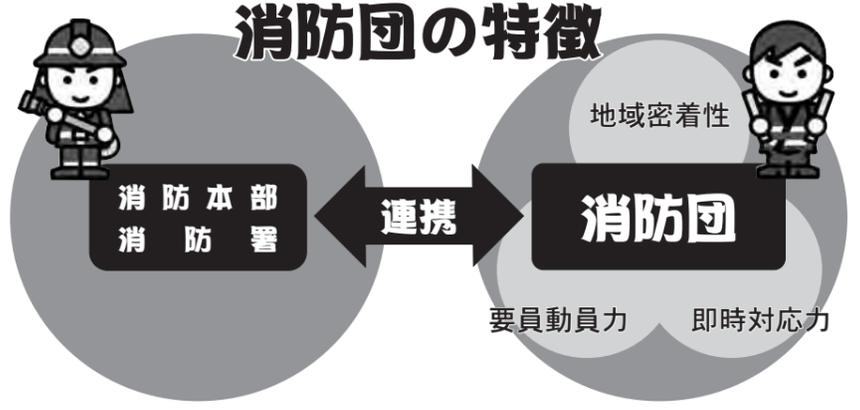
学生でも入れますよ。できれば女性の仲間が増えてほしいですね。

### いつ活動をしているの？

仕事をしている方でも、都合のつくときに参加してくれば大丈夫です。

仕事が休みの日や仕事の後に活動しています。

## 消防団の特徴



消防団には、団員がその地域に住ままたは勤務している、地域密着性、消防職員の数倍の消防団員数である、要員動員力、日頃からの訓練により、災害対応の技術・知識を習得している、即時対応力の3つの特徴があります。これらを最大限にいかし、消防本

# 教えて! 女性分団のこと

消防団って男性のイメージであらね?

そうですね。でも、今は女性ならではの視点が求められてきていると思うんです。全国的にも女性消防団員は増えてきていますしね。

女性分団は何人いるの?

7月1日現在で22名です。多くの方に入団していただき、もっと女性分団を盛り上げたいですね。

岩見沢消防団 女性分団  
副分団長 中川さん  
平成9年に入団  
仕事と消防団活動を両立させ、分団長をサポートしています



どんな活動をしているの?

予防啓発や高齢者宅への防火訪問、災害時の後方支援、応急手当の普及啓発などを行います。今後は、男性消防団員に負けないうよう、訓練にも取り組みたいと思っています。



## 消防団知識

### ●消防ポンプ操法

防火水槽などから給水し、火災現場を意識した火点と称される的をめがけて放水し、撤収するまでの一連の手順を演じる訓練です。岩見沢消防団は、ポンプ操法の全道大会で優勝したこともあるんですよ!



### ●ラッパ隊

ラッパ隊は、消防団の式典等においてラッパ吹奏を行い、部隊全体の士気高揚と厳正な規律を保つ役割を担っています。岩見沢消防団のラッパ隊の隊員は、それぞれ消防団の活動をしながら、ラッパ隊の活動もしているんですよ!



防火対策・災害対応を考えるうえで自助・共助・公助という考え方があります。自らの命は自らが守る、自助。近隣が互いに助け合い地域を守る「共助」。消防や警察などの「公助」。消防団は、共助と公助の両面の機能を担っています。公助である行政機関と地域の皆さんとのつなぎ役であり、地域の皆さんへの情報発信者となります。災害は、いつ、どこで起こるかかわりません。東日本大震災をはじめ、各地で起きた災害では、多くの消防団員が活躍しています。消防団員は随時募集しています。ぜひ、地域の消防団に関心を持ち、消防団員として地域の安全・安心のために、一緒に活動しませんか。詳しくはお問い合わせください。問合先 岩見沢地区消防事務組合消防本部警防課 ☎22局4302

# 田村士長もっと詳しく教えて

女性分団って?

女性ならではの目線や気配りなど、ソフト面での強化を目的として、平成23年4月に女性分団を新設しました。全国的に女性消防団員が注目を集めていて、約2万人の女性消防団員が、それぞれの地域で活躍しています。

消防団員は何人いるの?

7月1日現在で447名です。最年少で19歳の団員もいますが、高齢化も進んでいて、もっともっと若いチカラが欲しいです。女性も積極的に女性分団に入団してほしいです。

災害対応以外では、どんな活動をしているの?

災害を想定した訓練、防火教育、広報活動のほか、消防演習などを行っています。

消防団に入ると、こういった待遇があるの?

活動に対する手当の支給や制服など被服の貸与、活動中に負傷した場合の補償制度があります。このように、環境は整っていますので、地域を守るという思いがあれば、安心して消防団活動に従事していただけたらと思います。



## 消防団の活動

部や消防署と連携し、日々活動しています。

▽訓練  
火災や台風、集中豪雨、大雪など、いつ起こるか分からない災害に備え、訓練を行っています。また、冬期には消火栓の除雪を行い、非常時に備えています。



## ▽消防演習

消防技術の向上と士気の高揚を図るため、消防団員が集結し、分列行進、観閲式、規律訓練、ポンプ操法訓練など、日ごろの訓練の成果を披露します。

▽消防フェスティバル  
消防職員・消防団員が市民の皆さんと交流し、防災に関する知識を身につけ、消防体験を通じ消防に対する理解を深めてもらうために開催しています。



## 消防団の現状

人口の減少や社会構造の変化により、消防団員の確保が課題になっているのが現状で、7月1日現在の消防団員数は47名となっています。また、消防団員の高齢化も進み、次代を見据えた取り組みが必要となっているため、消防団員の勧誘を積極的にを行っています。最近では、女性消防団員が注目されています。